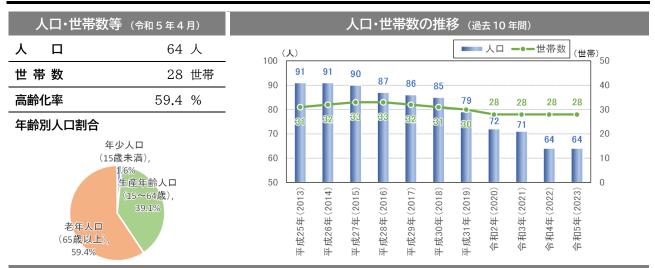
中 (たなか) \mathbf{H}



区域の概要

立 地 集落の東西に山が迫る標高 250mの農山村である。集落の中を県道岸田諸寄線が走り、その東側を岸田川が 北流する。

地名由来 不明

ㅗ // . ㅁㅗ *~ /노×노*

歴 史 等 記録では、文明 3 年 (1471) に田中という村名が見られる。また、永正 11 年 (1514) の『段銭帳』には「き し」「はたわら」「たなか」「あうげ」の村名が記されている。 🌣 (1592~1596) の村高制施行に際して、戸数最多の 「きし」村を中心に「岸田村」となり結束したようである。岸田村は、岸田、田中、畑原、青下、横坂、肥前畑、菅原 などの集落を合わせた区域であった。

近世は、田中は岸田村の枝郷であった。岸田村は、天正11年(1853)因幡国鳥取城主宮部氏領、慶長6年(1601) 同国若桜藩領、慶長 10 年(1605)旗本宮城氏知行、寛永20 年(1643)幕府領、寛文8 年(1668)豊岡藩領、享保 11 年(1726)からは幕府領となった。

田中は、特に隣村の岸田とのつながりが強く、氏神はともに岸田神社(若一神社)である。地理的に奥八田の中心部 にあるため商業も発達し、明治時代には農協支所や派出所、郵便局の簡易局なども置かれた。

これまで把握している文化財

文化財の	件数	9 件 (うち指)	定等文化	財		0 件)
大分類	中分類	小分類		把握件数	ζ	指定等
	建造物	建築物	0	2		0
		石造物 工作物・その他の構造物	0 2	2		0
有形		彫刻	2		4	ő
文化財		絵画	0		4	0
	美術工芸品	工芸品	0	2		0
		書跡・典籍 古文書・歴史資料・考古資料	0			0
		音楽	0			0
無形文化	14	演劇	0		0	0
無形又化	₹0	工芸技術	0		U	0
		その他の無形文化財	0			0
	有形の	信仰の場 祭具	0			0
	民俗文化財	京兵 民具	0	1	4	0
- W	大伯文化約	その他の有形の民俗文化財	0			0
民俗		年中行事・民俗芸能	2			0
文化財	無形の 民俗文化財	民俗技術	0			0
		食文化	1	3		0
		民間説話・俗信 その他の無形の民俗文化財	0			0
		散布地・集落跡・生産遺跡	0			0
		古墳・その他の墓	0			0
	遺跡	城館跡・寺社跡	0	1		0
	起奶	街道・古道等	1	1		0
		戦争遺跡	0			0
		その他の遺跡 山岳・高原・丘陵	0			0
記念物	名勝地	海岸・海浜・島嶼	0		1	0
		河川・滝・渓谷・湖沼	0	0		0
		公園・庭園	0			0
		その他の名勝地	0			0
	動物・植物・ 地質鉱物	動物 植物	0	0		0
		地質鉱物	0	0		0
文化的景	観	生活・生業・風土により形成された景観地	Ť	1	0	0
伝統的建		宿場町・城下町・農漁村等	1		0	0

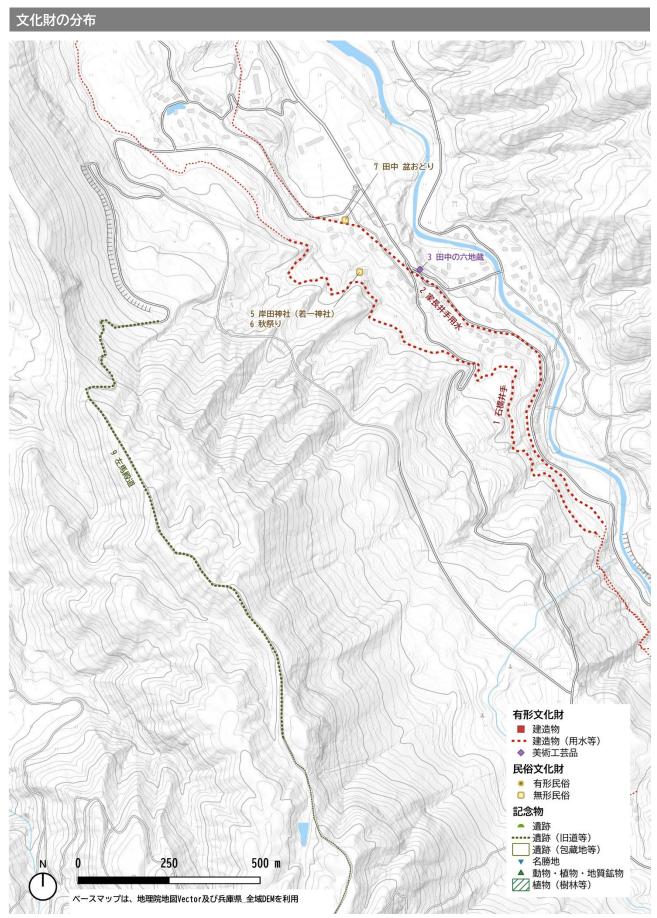


岸田神社(若一神社)



じゃぶ

※人口・世帯数は住民基本台帳(令和5年4月現在)による。



※所在地の掲載可能なものに限る

文化財の一覧

■ 有形文化財/建造物

分類	番号	名称	概要
工作物・その他の構造物	1	石橋井手	海抜270mの中腹段丘にある石橋の水田を灌漑するための岸田川本流からの井手。山ひだに従って屈折しながら伸びる。水路延長は3.9km。室町時代に八田谷の第一の名主馬場氏の関連が想定されている。
	2	家長井手用水	近世中期に築造された水路。水路延長 6,000m、灌漑面積 14,000ha。取入口は岸田砂田、排水口は岸田川。

■ 有形文化財/美術工芸品

分類	番号	名称	概要
	3	田中の六地蔵	村入口の山側の田んぼ付近にある切石に6体の地蔵を彫り出す。碑銘は左に「安政四 酉詞 六月吉日 石工 チハラ直三郎」、右に「田中女講中のぶ女 世話人 藤右衛門」。
彫刻	4	田中の薬師如来	80×58cmの木像(坐像)。両手首が損傷している。塗りもほとんど落ち、表面が荒れている。慶安2年(1649)の作。墨書で「慶安貮歳 時之仏師新井作之丞 行家作 弟子作兵衛」とある。特に耳病に霊験あらたかと伝わる。現在は正楽寺に保管されている。

■ 民俗文化財/有形の民俗文化財

分類	番号	名称	概要
信仰の場	5	岸田神社(若一神社)	祭神は伊弉諾命、伊弉冉命。創立年月は不明であるが、言い伝えによると、 出雲国足日山より分霊を勧請し、村内字小屋の尾の山中に奉斎していた が、その後、山麓の現在地に移転遷座した。そのため村人はこの神社を小 屋の尾山若一王子といった。明治初年(1868)に若一神社と改称し、明治 33 年(1900)にさらに岸田神社と改めた。明治37 年(1904)3 月 20 日の 土砂崩壊により社殿が破壊され、修理された。近代社格は村社。

■ 民俗文化財/無形の民俗文化財

分類	番号	名称	概要
年中行事・	6	岸田神社 (若一神社) 秋祭 り	9月19日に行われる。
民俗芸能	7	田中 盆おどり	8月14日に行われる。
食文化	8	じゃぶ	鶏肉、糸こんにゃく、ごぼう、にんじん、玉ねぎ、豆腐などを鍋で煮た郷 土料理。

■ 記念物/遺跡

分類	番号	名称	概要
街道・古道等	9	左馬殿道	江戸時代の初め、若桜(鳥取県)と二方(新温泉町)を支配していた山崎 氏が往来し、木地師との関係も考えられる道。